



**令和3年度（2021年度）
豊中市上下水道モニタ一
年間活動報告書**

豊中市上下水道局

令和4年（2022年）3月31日

目 次

I . 上下水道モニター年間活動概要.....	P.2
II . 上下水道モニター会議内容.....	P.3
III . アンケート結果	P.8

(全 27 ページ)

I. 上下水道モニター年間活動概要

① 令和3年度（2021年度）上下水道モニター数・・・32名

② 年間活動表

月 日	行 事	内 容
6月28日（月）	第1回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の概要説明 ・意見交換 ・オリエンテーション
9月29日（水）	第2回上下水道モニター会議	「マンホールふたデザインコンクール」応募作品の第2次審査
9月29日（水）～ 10月18日（月）	第1回アンケート	局広報誌『とよなかの上下水道』No.50と広報に関するアンケート
10月9日（土） 10月15日（金）	第3回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・猪名川流域下水道原田処理場 ・スカイランド HARADA
11月18日（木） 11月26日（金）	第4回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪広域水道企業団 庭窪浄水場
1月19日（水）	第5回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD「とよなか上下水道のあゆみ」視聴 ・講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・意見交換
2月17日（木）～ 3月9日（水）	第2回アンケート	局広報誌『ミズトキ』Vol.11と上下水道モニター活動に関するアンケート
3月16日（水）	第6回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・年間活動報告 ・意見交換

補足：第1回上下水道モニター会議は5月26日（水）に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発令中だったため延期した。前年度に引き続き、各

会議は感染予防対策に配慮したうえで、施設見学はご家族など同伴者の参加を取りやめた。

II. 上下水道モニター会議内容

① 第1回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
6月28日(月) 10:00～11:30	豊中市立生活情報センター くらしかん 3階 イベントホール (豊中市北桜塚2-2-1)	・ 上下水道事業の概要説明 ・ 上下水道モニターの自己紹介と意見交換	22名

■ パワーポイントを用いて上下水道事業の概要を説明し、上下水道モニターの皆さんに自己紹介および意見交換をしていただきました。

◇自己紹介内容(一部)

- 水道や下水道は身近なものだが、自分はあまり知識がないので、地元のことをよく知り、モニター活動で学んだことを周りの人に伝えていきたい。
- いま当たり前にある上下水道等のインフラ設備が、子や孫の代まで続くものなのか興味がある。
- 昨年度モニター活動をしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が縮小されたので、消化不良と感じているため再度応募した。

◆意見・質問(一例)

[質問] 水道管の耐用年数やその更新計画、また漏水の発生状況について知りたい。

[答え] 水道管の法定耐用年数は40年だが、局で現在使用している管は100年前後で更新と考えている。管の中や外面の機能を評価しながら、古くなってから更新ではなく古くなる前に更新する考え方で、令和49年までの更新計画を立てている。漏水は昨年の数字で、水道管の本管で22件、本管から各家庭への給水管で700件、合計で720件が実績である。

[質問] 水の使用に関して、浄水器を使用するときの注意点、受水槽点検の方法、中水道について知りたい。

[答え] 浄水器は、中のカートリッジを適切な時期に交換し、蛇口を清潔に保って使用すれば問題はない。受水槽の容量 10 m³以上のものは、水道法で年 1 回の点検が義務付けられている。それ以下のものは使用者で自主的に点検をお願いしている。タンク内の掃除とそれに付いている付属金具が正常に機能しているかがポイントになる。中水道は、雨水や一度使った水道水を簡易処理して再度使うシステムのことである。環境への配慮や節水などを目的としているが、局の所管ではないので実数は把握していない。

② 第 2 回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
9 月 29 日 (水) 13:00~16:00 のうち 30 分程度	豊中市上下水道局 4 階 会議室 (豊中市北桜塚 4-11-18)	・ 豊中市公共下水道事業認可 70 周年・市制施行 85 周年 記念「マンホールふたデザ インコンクール」応募作品 の第 2 次審査	20 名

■第 1 次審査を通過した小学生の部 70 点、中学生の部 29 点、一般の部 16 点の中から、最終審査に進む作品（小学生の部は 5 点、中学生・一般の部は 3 点）を選んでいただきました。

③ 第 3 回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
10 月 9 日 (土) 10 月 15 日 (金) 9:00~12:00	猪名川流域下水道 原田処理場 (豊中市原田西町 1-1)	・ 原田処理場の概要説明 および施設見学 ・ スカイランド HARADA 見学	20 名

■パワーポイントや動画を使って原田処理場の概要を説明した後、実験を交えながら、

不織布などの流入により下水処理施設で起きる機械故障について紹介し、下水道に流してはいけない物があることを説明しました。続いて場内をバスで移動し、3系水処理E列の施設（凝集剤併用型ステップ流入式多段硝化脱窒法）や、3系水処理施設の屋上にある公園、スカイランド HARADA を見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆職員の説明については、76%の参加者が「分かりやすかった」と回答。「論理的に順序立てた説明だった」「専門的な用語もなく、説明を端折ることもなく理解しやすかった」など満足していただいた一方、「スピーカーが正面を向かないと声が届かず、聞き取れないことが多かった」などのご意見もいただきました。
- ◆「バクテリアが水をきれいにしたのはびっくりした」、「改めて下水処理の重要性と普段の何気ない行いにも気をつけなければと感じさせられた」などの感想をいただきました。

④ 第4回上下水道モニター会議

実施日	場所	主な内容	出席者数
11月18日（木） 11月26日（金） 13:00～15:30	大阪広域水道企業団 庭窪浄水場 (守口市大庭町2-30-18)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水場の概要説明および凝集・ろ過・高度浄水実験 ・ 施設見学 	18名

■大阪広域水道企業団や庭窪浄水場の概要と浄水処理工程について説明を受けた後、凝集実験・ろ過実験・高度浄水実験を行いました。企業団職員の解説を聞きながら、実際の工程順に水づくりの施設を見学しました。また、水について遊具を使って楽しみながら学習できる屋外展示施設「きらら水広場」も見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆職員の説明については83%の参加者が「分かりやすかった」と回答。「下水処理場の見学の後ということもあって、なるほどと納得できることが多く、最後まで興味深く拝聴させていただいた」などの感想をいただき好評でした。
- ◆「浄水の過程や各々の段階で、的確に水が浄化されるさまがすごく良くわかった」、「大

変なプロセスを経て水が供給されることが理解できた」などの感想をいただきました。

⑤ 第5回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
1月19日(水) 10:00～11:40	豊中市立生活情報センター くらしかん 3階 イベントホール (豊中市北桜塚2-2-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ DVD「とよなか上下水道のあゆみ」視聴 ・ 講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・ 意見交換 	19名

■2018年度に水道通水90周年・上下水道組織統合10周年を記念して作成したDVD

「とよなか上下水道のあゆみ」を視聴いただいた後、「災害発生と上下水道～その時どうする？」をテーマに講義を行いました。講義内容をもとに、上下水道モニターの皆さんに意見交換をしていただきました。

◆意見・質問(一例)

[質問] 災害に備えて、飲用水、トイレ用の水は、各家庭でどれくらい備蓄しているのが良いか？また備蓄方法や常温での保存期間を知りたい。

[答え] 飲用水は、1人1日あたり3リットルぐらいが目安。応急給水用にポリタンクやペットボトルを保管し、持ち運びをするのにリュックタイプの袋があると便利。風呂の残り湯は洗濯、トイレや消火用水としても利用できる。水が空気に触れると、そこから細菌が発生する可能性があるため、水を貯めるときは、清潔でふたのできる容器に口元いっぱいまで水道水を入れる。直射日光を避けると、常温でも3日ぐらい塩素の消毒効果がある。冷蔵庫での保存は1週間以内が目安。直接口をつけるとそこから雑菌が繁殖するので、コップなどに移して飲む。

[質問] 今日の災害時対応の講義は水道が中心であったが、下水道の方はどのような対策をしているのかを知りたい。

[答え] 下水道管は、マンホールから実際に中を点検しやすい特徴がある。設置から40年経っているものは、必ずカメラを入れて調査している。損傷の大きい管は管更生工事と言って、管の中にもう一つ管を作る形の工事を行っている。下水処理場の耐震化では、原田も庄内も耐震補強は終えている。

- ◆講義の内容について、「水のローリングストックを早速やってみたい」、「水がなくなった時のトイレの使い方や、折り紙で紙コップを作る、新聞のチラシでお皿を作るなどを今日初めて知って、今日来てよかったと思った」などの感想をいただきました。
- ◆「実証実験をして、ディスポージャーを浄化槽なしで設置できる仕組みにしていきたい。料金をとれば、新たな収入源にもなると思う」「モニター会議に参加して、上下水道局の事業の範囲の広さに驚いている。この経験・知識をボランティアとして他の人に伝える方法はないか」などのご意見をいただきました。

⑥ 第6回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
3月16日(水) 10:00~11:20	豊中市立生活情報センター くらしかん 3階 イベントホール (豊中市北桜塚2-2-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度活動のまとめ ・意見交換 	17名

■上下水道モニター会議年間活動報告書【暫定版】とパワーポイントをもとに、これまでの活動を振り返った後、モニターの皆さんに1年間の活動のご感想やご意見などをご発言いただきました。

◇感想・意見(一部)

- 施設見学で、スタッフに直接会えて、どんな仕事をしているかこの目で見られたことがとても良かった。
- 今後ますますスマートメーター化になり、利便性が高まることを期待している。
- 何かもう少し、子どもたちや若い人向けに発信するようなことができたらと残念に思った。
- ローリングストックを常にやる、料理の油はそのまま排水口に流さず新聞紙などに吸わせるなど意識が変わり、モニターをやってよかった。
- マンホールの選考は、貴重な経験だった。

◆質問(一例)

[質問] 水道メーターの検針で、端末に打ち込み紙で出しているものを、スマホやパソ

コンに送れば、紙の削減と効率化につながるのではないかと。

[答え] 技術的にできないわけではないが、まだ実用化までは至っていない状況。今後、実用化に向けて動きが出てくると思うので、引き続き関心を持って情報を集めたい。実用にあたっての課題も整理していきたい。

[質問] 道路沿いにある消火栓は、水道水をそのまま使っているのか。その場合、災害の時に断水したら火事が消せないのではないかと。

[答え] 水道の水を使っている。阪神・淡路大震災以降、全国的に耐震化を進めているが、水道管の数が大変多いので、全部をすぐに耐震化するのは難しい。被害を最小限にするために、配水池、主要管路、重要給水施設などは優先的に耐震化を進めている。また、配水池に関しては、災害時に消防や飲料用として水を貯めるよう計画している。消防局では、豊中市域を区切って、その区域の中に防火水槽を計画的に整備している。水を常に入れておいて、消火栓が使えない、それを使わないと火事が消せないという時には、防火水槽の水を使って消火することになっている。

III. アンケート結果

■調査方法

パソコン、スマートフォンから豊中市電子申込システムのアンケートフォームにアクセスし、選択操作および文字入力により回答する。

① 第1回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
9月29日（水）から 10月18日（月）まで	局広報誌『とよなかの上下水道』No. 50と 広報に関するアンケート	27名 (回答率 84.4%)

■目的

広報誌の内容や見やすさ、および上下水道事業の興味関心について、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報誌・局ホームページをはじめとする広報・啓発活動の改善を

図っていくことを目的とする。

■質問内容及び調査結果

A. 貴重な水を大切に 漏水防止の取組み (1 ページ)

Q.1 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	23	85%
② どちらでもない	3	11%
③ わかりにくい	1	4%

③と答えた理由・改善点

- ◆専門用語が多く、その説明も少ない気がします。3の表もややこしく感じます。全体的に難しく感じてしまい読む気がわかりません。子どもたちからの質問形式にするとか(Q&A みたいなもの)、簡単に目に入る読み物だと嬉しいです。

Q.2 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	25	93%
② どちらでもない	0	0%
③ 参考にならなかった	2	7%

③と答えた理由・改善点

- ◆文字が小さく難しい内容なので集中して読むのは難しいと感じた。
- ◆知りたい内容ではなかったから。漏水した場合などは専門家の方にお任せするので、自分ではどうしようもないから。

B. すごろくについて (2・5 ページ)

Q.3 すごろくの内容はわかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	20	74%
② どちらでもない	6	22%
③ わかりにくい	1	4%

③と答えた理由・改善点

◆きちんと読めば分かるかもしれないのですが、興味のある人のみ読むような気がします。

Q.4 公共下水道事業認可 70 年をすごろくで振り返ってみましたが、ご意見・ご感想があれば、ご自由にお書きください。

◆とても面白そうだったので、一通りやってみました。サイコロやコマも上手く考えています。ナイスなアイデアですね。3 コマ戻るとか3 コマすすむなど楽しかったですよ。

◆とても良いと思う。特に子どもたちが下水道に興味を持てるきっかけになればよいと思う。今後のトピックとして、下水道の歴史だけでなく（歴史は小学校高学年からは問題ないかもしれないが、特に小さい子どもたちには難しいかもしれない）、もう少し幅広い年齢の子どもたちでも理解できる下水道の豆知識等でも作成できると、より身近に感じていいのではないか。

◆写真が小さく、場所のイメージが出来ないと感じた。

◆発想は面白いが、実際にやるかというとならない。ゲームとしてはつまらない。下水道 70 年を振り返るには、すごろくは不向きだと思います。

◆すごろくで、楽しみながら上下水道の学習ができました。台風に備え豊中市浸水ハザードマップにも、簡単に QR コードを利用してアクセスできました。

◆親子でするには、ちょうど良いレベルだと思いました。子どもだけでは言葉の難易度がやや高めに感じたので、ふりがなをつけたり簡単な表現に変えたりする必要があると思いました。あるいは、知識習得（生活をする上での下水の注意）と歴史が混ざっているので、子ども向けは日々の生活を振り返られるように知識習得に限定するのも一案かと思います。もちろん歴史も大切ですが。

◆アイデアとして面白い。自然に次々と読み進めた。

- ◆親しみやすく、すごろくは良いと思います。子どもたちのいい教材になると思います。
- ◆たとえば、4 番の集中豪雨被害がどの地域でその後どのような対策をし、同じような豪雨が合った時はどうなるのかなど、写真や解説が知りたいと思いました。豊中の地図を用いて、それぞれの番号の解説を載せるとわかりやすいと思います。
- ◆とても面白い企画だと思います。その時の出来事の並記も楽しめますね。3 か所に QR コードがありますが、URL も載せてほしかったです。
- ◆わかりやすいが、地図や大きな写真も欲しい。
- ◆下水道認可 70 年の長い歴史で振り返る項目も多いと思いますが、25 コマは少し多く感じました。紙面の関係で文字の大きさも制約があり仕方がないかもしれませんが、難しい読みにはルビがあればと思います。(例：親水水路) しかし、70 年の歩みを知ることができ良かったと思います。22 コマの浸水対策事業は参考になりました。
- ◆年数とその年の出来事が記載されており、大変わかりやすいものでした。また、下水道の歴史の古さを感じました。現役で利用している下水道管もあると聞きますので、下水道管の延命（長寿命化）も重要ですが更新も必要だと思いました。ただ、実際にサイコロを転がす方はおられないような気が。
- ◆遊び心があって良かったです。コマ毎の情報量も適切で楽しく学ぶことが出来たと思います。年表の時系列なら絶対読まなかったです。台所の排水口に油を流すのはやはり良くないですね。改めて気付かされました。
- ◆上下水にこだわりすぎず、幅広い間口で、もう少し『楽しめる』ようにならないでしょうか？
- ◆1951 年から 2021 年までに至る豊中市の下水道の歴史を興味深く拝見しました。すごろく形式にして親近感も出て良いと思います。このすごろくで遊んだ子どもたちが多くいることを期待します。
- ◆すごろく用のコマとサイコロのサイズが少し小さいような気がします。もう少し大きくてもいいと思う。
- ◆すごろくとしては面白いのですが、情報量が多すぎて疲れてしまいました。
- ◆字が多いすごろくは楽しくないような気がします。
- ◆わかりやすく良かったです。

C. 各種お知らせ記事 (3・4・6 ページ)

「豊中駅前周辺の浸水対策工事始まる」「申込み手続きのオンライン化で便利に」「知って

おこうポンプ場の役割」「スカイランド HARADA って楽しいよ」「下水道のトラブル発生 そんなときは…」「水道料金などのお支払いはキャッシュレスで」「市内の小学校に飲み水栓を設置しています」

Q.5 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	25	92%
② どちらでもない	1	4%
③ わかりにくい	1	4%

③と答えた理由・改善点

◆盛り沢山過ぎてお腹いっぱいです。

Q.6 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	25	92%
② どちらでもない	1	4%
③ 参考にならなかった	1	4%

③と答えた理由・改善点

◆下水道の技術をもう少し知りたかった。

D. 広報誌全体

Q.7 誌面のデザインや色合いは見やすいですか。

「見にくい」を選択された方は、見にくい箇所やその理由を具体的にお答えください。

選択肢	回答数	割合
① 見やすい	19	70%
② どちらでもない	7	26%
③ 見にくい	1	4%

③と答えた理由・見にくい箇所

◆文字が小さく見にくい。

Q.8 文字の大きさについて、見にくいと思う箇所がありましたら、お答えください。

◆抜群です。

◆特に見にくい箇所はない。

◆全体的に文字が小さく見えた。

◆紙面に対しての情報量が多いので、文字が小さくなるのは仕方ない。私は特に見づらく感じた箇所はありませんでした。

◆文字のサイズは大きく、読みやすくできていました。

◆もう少し大きい文字で書いて欲しい。

◆図やイラストの中の文字とフォントが細く見にくい。

◆ちょうど良いと思います。

◆丁度良い。

◆見にくいと思う箇所はありませんでした。

◆適当です。

◆私のパソコンでは見やすかったです。

◆見にくい箇所は特にありませんでした。フォントも見やすくていいです。

◆市内の小学校に飲み水栓の記事が一番読みやすかったのに比べると、1つ1つは大した量の情報ではないのですが、すべて読もうとすると疲れる（文字の大きさよりも）スペースでした。

◆1、3ページの表は小さいと思います。

Q.9 わかりにくい単語や表現がありましたら、お答えください。

◆より良く読めました。

◆スカイランド HARADA の記事で、伊丹スカイパーク側の情報も知りたかったです。

◆「シールド工法とは」では、絵のみが掲載されていますが、文章での補足があっても

いいのでは、と思いました。

- ◆1 ページの「③配水ブロックの流量監視」のうち、1 日の流量の推移グラフはわかるのですが、右のグラフの夜間最小流量の取り方、見方が少しわかりにくいです。
- ◆漏水調査も限られた文字数で、分かりやすく説明出来ていると思います。
- ◆たくさんあります。書ききれないです。

Q.10 今回の広報誌の内容で、興味を持った記事はどれですか。（複数回答可）

選択肢	回答数	割合
貴重な水を大切に 漏水防止の取組み	14	52%
下水道が 70 年だよ！すごろく	17	63%
豊中駅前周辺の浸水対策工事始まる	9	33%
申込み手続きのオンライン化で便利に	6	22%
知っておこうポンプ場の役割	8	30%
スカイランド HARADA って楽しいよ	5	19%
下水道のトラブル発生 そんなときは…	9	33%
水道料金などのお支払いはキャッシュレスで	11	41%
市内の小学校に飲み水栓を設置しています	9	33%
特になし	0	0%

Q.11 ご意見・ご感想がありましたら、自由に入力してください。

- ◆全ての内容でなくてもよいが、重要だと思われるコンテンツに関しては英語での冊子も作った方がよいと思う（ほかの言語も可能であれば作成する）。外国人居住者にも広く知ってもらうべき情報がたくさんあると思う。
- ◆豊中駅前周辺の浸水対策工事の内容をもう少し詳しく知りたかった。図では、雨水バイパス管がどれなのか、今一つ分からなかった。
- ◆広報誌は対象とする年齢層が厚いです。用語は分かりやすく編集されています。
- ◆ありがとうございました。
- ◆稲荷山公園発のシールドマシンの工事現場、見学したいです。
- ◆記事中の写真が、もう少し大きく鮮明になれば良いと思います。
- ◆いつもなら見逃している情報を、モニターになることで知ることができました。水道料金の支払い方法などはもっと啓蒙してもらいたいと思います。

- ◆カラーで刷られていて、区別がつきやすく見やすいと感じます。
- ◆バランスよくレイアウトされていると思うのですが、パッと目に飛び込んでくるものがないのでは？特に、「とよなかの上下水道」の色がバックと同系色なので、よく見ないと見落とすのではないかと感じてしまいます。
- ◆種々の手続きの簡便化、キャッシュレス促進など取り組んでいただきたい。
- ◆最近テレビ等で、和歌山市の水管橋崩壊事故の件や、それに伴い水道管の老朽化の問題が取り上げられていますが、これらの豊中市の最近の取り組み状況を「とよなかの上下水道」等で市民に知らせて欲しいと思います。
- ◆ホームページの URL 表記が 1 ページ目の上段に記載されているだけなので、中のページ（3～4 ページ）にも表記したほうが良いと思います。中のページだけ保存してあった場合に、ホームページの URL が分からないことになります。
- ◆孫などは、水道の水は飲むものではないと思っています。浄水器の水が飲み水だよと言います。飲み水栓ができればスポーツの後、水分補給に役立つので助かります。
- ◆小学校の飲み水栓も興味深く拝見しました。今後のご活躍に期待しております。
- ◆読ませていただきました。我々豊中市民のために、理解しやすく工夫されていますので、ありがたいです。上下水道局の啓発とご苦勞も、よく理解できました。

E. その他

Q.12 以下の各テーマから興味のあるものをお選びください。（複数回答可）

<A：水道>

選択肢	回答数	割合
2. 水質（水源、水道水の基準など）	24	89%
1. 水道料金	13	48%
3. 給水装置のトラブル対応方法（蛇口の水漏れなど）	13	48%
9. ミネラルウォーターやスーパーで配布している水	11	41%
6. 水道水に含まれる塩素の役割	10	37%
5. 水道施設の紹介	9	33%
8. 水道管路や浄水・配水施設の老朽化	9	33%
4. 浄水処理のしくみ	7	26%
7. 受水槽の点検や掃除	3	11%
10. その他（100文字まで入力可能）	0	0%

<B：下水道>

選択肢	回答数	割合
2. 水質（放流規制、排水の基準など）	20	74%
7. 雨水浸水対策	16	59%
3. 排水設備のトラブル対応方法（下水の詰まり、臭いなど）	15	56%
1. 下水道使用料	13	48%
4. 下水処理のしくみ	13	48%
5. 下水道施設の紹介	8	30%
6. 下水道の役割	8	30%
8. 下水管路や処理施設の老朽化	8	30%
9. その他（100字まで入力可能）	0	0%

<C：その他>

選択肢	回答数	割合
2. 災害対策（地震、風水害）	20	74%
3. 環境保全の取組み	14	52%
4. 局のイベントや広報活動	13	48%
1. 工事	9	33%
6. 水回りの民間業者	8	30%
5. 局の財政状況	5	19%

Q.13 あなたが利用している SNS を以下の中からお選びください。（複数回答可）

※投稿をせず、閲覧だけの場合も含まれます。

選択肢	回答数	割合
4. LINE	21	78%
5. YouTube	17	63%
1. Facebook	14	52%
2. Twitter	10	37%
3. Instagram	7	26%
6. その他	1	4%
7. SNS は利用していない	1	4%

「その他」の回答内容

◆sns note

② 第2回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
2月17日(木)から 3月9日(水)まで	局広報誌『ミズトキ』Vol.11と 上下水道モニター活動に関するアンケート	31名 (回答率 96.9%)

■目的

広報誌の内容や見やすさについて、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報誌の改善を図っていくことを目的とする。また、上下水道モニター活動について、お客さまによる意見・要望を集約し、募集・運営方法の改善を図っていくことを目的とする。

■質問内容及び調査結果

上下水道局広報誌「ミズトキ」Vol.11について

Q.1 「ミズトキ」の中で、興味を持った記事はどれですか。(いくつでも選択可)

選択肢	回答数	割合
春らんまん！さぁ出かけよう！マンホールウォークラリー	27	87%
万が一に備えてご自宅や職場に近い避難所を確認しておきましょう	14	45%
その他	0	0%
特になし	1	3%

Q.2 「ミズトキ」を読んで、どのように感じましたか。

選択肢	回答数	割合
おもしろい	11	35%
まあまあおもしろい	18	58%
どちらでもない	2	6%
あまりおもしろくない	0	0%
おもしろくない	0	0%

Q.3 「ミズトキ」について、ご意見やご感想がありましたらご自由に入力してください。

- ◆まだ少しお堅い。
- ◆この情報をもっと広く発信できたらと思います。情報の視点が表面だけでなく、縦・横・斜め・深く・高く・広く…、詳細に表記され、「水」そのものの大切さが分かり、その「水」のために<人><物（建物含む）><お金>…。
- ◆マンホールのウォークラリークイズがユニークで面白いです。ミズトキは取材記事だと思っていました。暖かくなりましたら少し歩きましょうか。
- ◆上下水道局の皆さんのご苦労とご努力が、よくわかりました。楽しく読ませていただきました。ありがとうございました。
- ◆今回はウォークラリーに興味をわき、比較的しっかり見ましたが、目に止まる内容がなければ流し読み程度になってしまいます。万人に受ける記事は難しいですが、まずは興味を持ってもらうようにしてほしい。
- ◆ウォークラリーの地図上の注釈の文字は、もう少し大きく太い文字なら良いかと思いません。
- ◆「マンホールウォークラリー」はとても面白い企画だと思いました。ただ恐縮ですが、長内市長より、アクッピースの案内を前面に出した方が、多くの市民の興味を引いたのではないのでしょうか。また、少し危険な部分もあると思います。注意喚起はもう少し目立つ方がよかったです。
- ◆ミズトキは広報誌でありながら、読んですぐに役立つ点が良いと思います。マンホールウォークラリーで実際に小学校の校庭が雨水貯留施設を兼ねていることを確認できました。自然災害の備えの大切さを教えていただき感謝しております。
- ◆施設見学やモニター募集案内があることが、自分にとっては良かったです。
- ◆子どもと関わる仕事をしています。屋外で活動する際、マンホールウォークラリーをすることを検討したいと考えました。ただ地図上にマンホールの位置が書かれていないので下見が必要だと思いました。
- ◆マンホールウォークラリーは、コンクールの審査に携わったこともあり、ぜひ参加したいと思う。コースの案内図はカラーで見やすいです。
- ◆国民が普段の生活の中で最も愛好しているスポーツは、断トツでウォーキングという調査があるようです。その「ウォーキング」と「マンホール」と「ラリー」を結びつけて楽しもうという「マンホールウォークラリー」は素晴らしい企画と思います。今回の「ミズトキ」では、3つのコースをわかりやすい地図（写真付き）で紹介してあるのが最大の良い点です。プレゼントの応募があるのも気が利いていると思います。少なくとも1つ

のコースは歩くのに挑戦したいと思います。今回の「ミズトキ」効果でマンホールウォークラリーをする人が増えるのを期待していますし、実際に増えると思います。

- ◆モニターをしていなければ、避難所の確認などはなかなかできていなかったように思います。友人たちにも話題にして、活用させていただいています。
- ◆マンホールウォークラリーの各コースが 4 km前後とウォーキングに手頃であり、一度挑戦してみたいと思っている。特に雨水貯留施設など確認できたらいいと思っている。
- ◆マンホールウォークラリーの各コース内の写真がもう少し大きい方がいいと思います。自宅近くのコースがあり、普段から見慣れた場所も多くありましたが、写真では小さいため分かりづらい場所がありました。各コースを A4 裏表 1 ページで作成し、裏面に写真を掲載すればわかりやすくなると思いますし、コースごとに切り取ってクリアファイル等に挟んで持ち歩くことができると思います。
- ◆改めて豊中市の地図を見て、生活圏内しか移動していないことに気づきました。
- ◆近年大きな地震が来ると言われている中、近くの避難所や水道管・下水道管の老朽取替場所等、情報を載せてくださるのは興味がわきます。
- ◆今までより文系の私でもわかる内容です。マンホールデザインの告知方法としては面白いけど、だから何を通知したいかは良くわかりません。
- ◆楽しめる内容も盛り込まれており、子と一緒に読みました。
- ◆こんな冊子があることを今回初めて知りました。Vol.11 ということですが、どのような頻度でどのように発行されていたのでしょうか？今後、これを手に入れるにはどうすればよいのでしょうか？「マンホールウォークラリー」がとっても楽しみです。来年度のモニターにも挑戦してみます。
- ◆春に向けて外で過ごす機会が多くなり、季節的にもいい時期にウォークラリーのお知らせはとても良いと思う。
- ◆生活に必須なインフラの情報を豊中市民に届けたい（少しでも知ってもらいたい）との思いはよくわかる。ただ、関係者ではない一般の人々へその思いがどこまで届くのか？かけた費用と成果は？配布方法は？という疑問はわいてくる。例えばだが、ケーブル TV ではよく地元の商店などを訪問・紹介しているので、下水・水道設備などの紹介番組も放送できないか？すでに実施しているならいまさらかもしれないが。今回のウォークラリーなどは、タイアップ番組には最適な企画と思う。

Q.4 今後、どのような記事を読みたいですか。ご自由に入力してください。

- ◆下水道事業の理念のようなものを紹介してほしい。私は単に環境保護とか利水とかでは

なく、水環境、ひいては環境全体に対して都市による負荷をなくし適合させるもの思っている。そういったものがあれば、単に上下水道の中で汚い・目にしたくはないものとして考える対象にされづらい。

- ◆上下水道のコスト。
- ◆「水」の大切さをもっともっと発信して、「水」の活用方法（有効）を模索する活動！
- ◆柴原浄水場に行けなかったので特集して欲しいです。
- ◆とよなか下水道と歴史。
- ◆豊中市上下水道局も財源が厳しいと思います。第三セクター等との連携はやっているのでしょうか？
- ◆文字ベースより写真や漫画など入りやすい記事が良いです。
- ◆隣接の都市（吹田、箕面、川西他）と豊中の比較（水道料金、水質他）。
- ◆世界の水事情、歴史が知りたいです。
- ◆生活の中で役に立つことを載せてほしい。
- ◆浄水場や下水処理場の役割について、特集を期待しております。（他1件）
- ◆学生向けの詳しい処理の説明や、施設案内の記事。
- ◆水の上手な使い方。流してはいけないものをトイレなどに流すとどうということになるのかなどをお金に絡めて解説してもらいたいと思います。
- ◆今回のように体を動かせるような記事を掲載してほしい。
- ◆市民の行動で、下水処理施設の負担を軽減できることを掲載してほしい。例えばトイレにティッシュペーパーを流さない等。
- ◆汚水をきれいな水にするのは大変な作業であることを実感しました。台所用洗剤等はきついのので、多くの市民の方に広報で取り上げれば良いのではないのでしょうか。
- ◆豊中市内における水道工事の現場紹介等の記事。日々保守点検や新規開発などの工事を実施されておられると思いますが、その内容があまり知られていないように感じます。工事現場の写真や現場の方の声などを紹介していただけたらと思います。
- ◆水道管の老朽化だけでなく、橋や道路の老朽化の情報を知りたくくなりました。
- ◆水道管の新旧工事の場所や、豊中市の水道管取替がどの程度進んでいるのか知りたいです。
- ◆小中学生にもわかる水道の仕組み、節水など、子どもたちに何を一番伝えることが必要なのか。
- ◆上下水道局の部署の役割や紹介があると親しみやすく良いかなと感じます。
- ◆上下水道の処理場・ポンプ場、管路の維持管理の現場作業員からの意見、計画の課題などを取り上げてほしい。

- ◆今回同様、年齢に関わらず参加できるこのようなイベント・アクティビティの情報が読みたい。
- ◆多分、一般の人が、一番興味があるのは災害時の給水ではないかと思う。数年前に台風で近所の電線が切れ、停電によりマンションの揚水ポンプが止まり、復旧まで数時間かかったことがあり、マンションの住人は停電と断水でパニックに陥った。東南海地震の発生が確実とされる今、臨時給水や災害時のトイレ問題などは対策が必須と思う。今回の広報誌にも情報はあったが、給水の模擬訓練などもしておく必要はあると感じる。

上下水道モニター活動について

Q.5 今年度の上下水道モニター会議は、施設見学を含めて6回の開催予定ですが、開催回数についてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	3	10%
ちょうどよい	27	87%
少ない	1	3%

Q.5-b その理由や会議で取り上げてほしい内容を入力してください。

回答の理由

- ◆コロナ禍でも無理なく開催出来る回数で良いと思いました。
- ◆このぐらいの回数がちょうど良い。(他2件)
- ◆毎月では多いが3か月あけば内容も薄れてしまいそうです。(他1件)
- ◆季節ごとにあるのがちょうどよい。
- ◆モニターをすることが負担にならず、上下水道のあらましを知ることができる回数だと思う。
- ◆仕事をしているのでちょうどいい回数ですが、コロナの関係もあり、集まる機会が少ない気がします。
- ◆2か月に1回程度の開催で、日時等の予定が無理なくとれる。
- ◆モニターの参加は初めての経験なので回数が多いかを比較できませんでしたが、全部参加できなかったので多いという答えになりました。
- ◆仕事に行きながらなので、多くても参加しにくくなりますから丁度良い回数だと思います。

す。(他 1 件)

- ◆最初は月に一度ぐらいが適当かと思っていたが、コロナ下ではこれぐらいが負担にならずちょうどよかったと思う。

会議で取り上げてほしい内容

- ◆「水」そのものの価値を向上するには？「水」を基盤に地域活性化？「水」のレベルアップした有効活用は？他、「水」そのものを見直す意見交換会！
- ◆皆さんの身近な思い付きなど。
- ◆上下水道局の組織と役割。
- ◆河川の親水公園付近の水質に関する話題。
- ◆超高齢時代に対応するごみディスポーザーを簡単に設置できることを希望しております。
- ◆災害と結びつけた上下水道のシステムについて、皆さんと話し合ってみたいです。
- ◆大地震や大型台風等の緊急非常時の水道に関して、豊中市上下水道局・豊中市民がそれぞれ対応すること、あるいは対応しなければいけないことを改めて会議で取り上げて整理されたら良いと思います。
- ◆市民からの苦情や要望に対して、どのように対応したか披露してほしい。
- ◆モニターの人数は限られています。ぜひ広報担当者と連携をとり、多くの市民の方の関心を高める方法を模索する会議を開いても良いのではないですか。
- ◆職員の皆さまが普段どのようなお仕事をされているのか。
- ◆上下水道局が将来にわたって抱えている問題。例えば下水道管や水道管の更新計画や浄水場の在り方、大阪府広域水道企業団との分担など展望と問題点など。
- ◆マンホールウォークラリーで紹介されているコース（時間的な制約があれば簡易版でも可）をモニター会議時に歩きながら、上下水道に関する知識を学べる回があってもいいと思います。
- ◆下水道のことをもう少し詳しく知りたい。
- ◆もっとシンプルな内容であって良いような気がします。
- ◆日常で気をつけられる節水の取り組み、個人ができる環境に配慮した水に関する取り組みなど。
- ◆関連施設等がほかにあるのなら行ってみたいと思いました。

Q.6 今年度の上下水道モニター会議では、アンケートを 2 回実施しました。アンケートの実施回数についてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	0	0%
ちょうどよい	25	81%
少ない	6	19%

Q.7 今年度、上下水道モニターとして活動されて、上下水道局へのイメージは変わりましたか。

選択肢	回答数	割合
良くなった	28	90%
変わらない	3	10%
悪くなった	0	0%

Q.8 モニター活動を通じて、最も印象に残ったことは何ですか。

- ◆今まで気にも留めなかった上下水道が数多くの人々のご苦労の上に成り立っていることがよくわかりました。
- ◆「水」そのものの再利用！
- ◆やはり庭窪浄水場の大きさに驚きましたし、庭窪浄水場の水になって遊べる公園で遊びたかったです。
- ◆皆さんの関心度の高さ。負けずに頑張ろう！
- ◆上下水道事業に職員の方々が真摯に向き合っている姿が良かったです！
- ◆下水処理場を見学し、下水の処理がかなり大変だと気づいた。雨水と下水を一緒にするのとわかるのとで、どちらが良いのか結局分からないままです。
- ◆庭窪浄水場の見学。
- ◆自分の意識の変化を感じます。上下水道事業の大切さを理解したつもりです。特に「これを下水道に流してもいいのかな？」と考えるようになりました。
- ◆見学で汚水処理の仕組みや現状がよくわかった。水道や排水に気をつけるきっかけになってよかった。
- ◆猪名川水系をもとに、大阪府と兵庫県の広域で下水処理を効率的に営まれていることを初めて知りました。確かに、神崎川や猪名川は半世紀前と比較しますと嘘のようにきれいになっています。事業に携わった数多くの方々のご苦労に感謝いたします。
- ◆施設見学会では普段聞けないお話を職員から興味深く伺えました。活性炭の入れ替え作

業が印象に残っております。

- ◆猪名川流域下水道原田処理場の見学。(他 5 件)
- ◆会議の時に、他のモニターの方の質問が結構専門的であったりして、よくご存じだなと感心した。質問に対して上下水道局の方が的確に回答されていて良かった。
- ◆会議に参加できなくても、送られてくる E メールや郵便物で豊中市の上下水道の状況がある程度わかりました。引き続き私は、豊中市上下水道局のファンであり続けます。
- ◆普段見学しない施設を、丁寧に、親切に説明していただき良かった。
- ◆行ったことのない場所に連れて行ってもらえることは嬉しいです。また、ティッシュペーパーが意外に分解できないと知りました。
- ◆小学生でもわかる実験をしていただいた方々がとても明るく親切で、わかりやすかったです。
- ◆現場に行かせていただいたことがとても勉強になりました。
- ◆下水処理方法が概ね理解できたこと。原田処理場の設立の経緯と問題点の話が印象に残っている。
- ◆毎回担当者の方や、施設の方に丁寧に接していただいたこと。設備の内容や質問などにもわかりやすく答えていただきました。ありがとうございます。
- ◆上下水道の事業が広範囲にわたることなど業務の内容を少しでも知ることができました。
- ◆見学に行けたことや知らなかった情報を得たことです。
- ◆すごく理系の内容です。日頃の業務の大変さ、経済的な困難さも理解できました。
- ◆浄水場の仕組みを学び、思っていたよりも繊細な過程を踏んで家庭に届けられていると学びました。
- ◆これまで関わった大阪市の下水道事業、見聞きした水道事業と、豊中市という大阪府の各都市の事業の別世界状態。そして共通する世界。
- ◆上下水道局からの市民への情報発信が想定以上にあったことを学んだ。モニターになる前はあまり知らなかったもので、せっかく情報発信しているので、広く市民に行き渡るよう力を入れればよいのでは、と思う。
- ◆やはり施設見学が印象に残りました。このような施設はモニターにならなければその存在すら知らずにいたと思います。広く市民の方々が、ぜひともこの活動を知り参加されるようになればと強く思いました。「当たり前のように水が出る」という生活も、阪神淡路大震災の時に「水が出なくなるのでは…？」という恐怖にさらされた日の記憶が薄れるとともにそのありがたさを忘れていきます。それでも報道を通じて知る自然・人災によって、簡単にその生活から遮断されてしまうのだということは今回の活動に参加させていただき、再び考える良い機会になりました。この活動の更なる発展を願っています。

Q.9 モニター活動全般について、ご意見やご要望がありましたらご自由に入力してください。

- ◆施設見学とモニター会議と、セットで実施すればもっと新鮮な意見が出そうです（時間的には…）。
- ◆モニター1人1人に順番に聞くと内容が薄くなるので、その時のテーマに沿って発言したい人に絞ったほうが有効な意見がじっくり聞けると思われる。
- ◆仕事に出ていますので、日程の調整が難しいです。申し込みの最初から年間スケジュールが確定していると、申し込みの有無も含めて大変ありがたいです。
- ◆自分の暮らしの知識も広がるのでためになると感じます。
- ◆今回モニターに参加できて、知らないことばかりのことを知る機会に恵まれ、大変嬉しく思います。日程が合わず参加できない日の方が多かったのですが、来年度もしモニターに参加させていただければ、次は皆勤をめざして頑張りたいです。
- ◆モニターになりまして、以前以上に排水口の掃除をマメにするようになりました。少しでも下水道の為にと思う今日この頃です。楽しく学べましたし、担当の方々本当にありがとうございました。
- ◆会議は「円形又は角形」でお願いしたい。椅子の場合、メモを取りづらい。
- ◆有意義な活動だと思いました。コロナの影響で見学の制限があったのが残念でした。
- ◆施設見学終了後の帰りのバスについて、降車箇所は、上下水道局だけでなく、豊中駅とか、柴原駅（柴原浄水場見学時）、曾根駅（原田処理場見学時）とかを加えて欲しい。
- ◆コロナ禍ではありますが、感染予防をとりながら参加させていただきました。お礼申し上げます。
- ◆職員の方々が手際よく効率的に会議や見学を進行してくださいました。また、質問に対してより具体的に、真摯にお答えくださいました。兵庫県と大阪府共通の施設である特殊性は、不便なこと、やっかいなこともあるでしょうが、府民県民が一堂に会する機会があれば、面白い意見などが出るのではないかと思います。
- ◆モニターは2年連続参加させていただきましたが、コロナ禍ということもあり、1年目と代わり映えしない内容だったのが残念だった。しかし、前に学習したことをすっかり忘れていたり、新たに知ったことがあったので、2回参加して良かったと思う。ありがとうございました。
- ◆今回のモニター活動は、コロナの影響もあり中途半端でした。落ち着いたら再度モニターになりたいと思います。（他1件）
- ◆アンケートを取るのもいいかもしれませんが、直接会場で意見交換をする方が無駄がな

くて良いと思います。私などはあまりメールが得意ではありませんので特にそう思います。

- ◆わきまえず小言を申し上げて大変失礼しました。どの活動も知らなかったことばかりで、「知る」ことができるとても良かったです。お世話になりありがとうございました。
- ◆今後も上下水道モニター制度を継続していただければと思います。上下水道への関心が大きくなりました。これからも多くの人に参加してほしいと思います。(他 1 件)
- ◆モニター活動をしなかったら、豊中市のバス事情やくらしかんの存在も知らなかったと思います。
- ◆今後も続けて行ってほしいです。いろいろな現場を見学できたら良いと思います。
- ◆子どもにも理解できる内容で伝える方法を考えたい。
- ◆いつもお世話になりありがとうございます。市民に公開してくれることは、プラスに働くと感じています。
- ◆参加者お一人お一人が一言ずつ感想を述べる形態でしたが、このやり方ですと、いろいろなご意見が聞けるのはわかるのですが、内容に深まりがないように思いました。何かテーマを決めて意見交換するというやり方とか、今後会議の進め方自体を、それこそモニター会議で話し合ってみるとかするのも面白いのでは、と思いました。
- ◆コロナでの対面の会議や設備見学は参加が難しかった(体調面の配慮等)。今後、リモート参加も検討されてはどうか、と思う。
- ◆また機会があればモニターに参加してみたい。(他 1 件)

Q.10 モニターの任期が終わっても、引き続き活動ができるとしたら、どのような活動に興味がありますか(いくつでも選択可)。

選択肢	回答数	割合
局が行うイベントの補助スタッフ	12	39%
局が行う水道出前教室の補助スタッフ	9	29%
局が行うテスト事業のモニター	20	65%
広報誌の企画・編集	8	26%
広報誌の読者モデル	7	23%
SNS での交流	7	23%
その他	1	3%
任期終了後の活動は難しい	6	19%

「その他」の回答内容

◆水道週間の備蓄水配布の手伝い

以上が上下水道モニタ一年間活動報告書です。
1年間、活動いただきまして、ありがとうございました。